

公 表 日
平成25年 7月 5日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成25年度 延岡管内道路整備効果検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 延岡河川国道事務所長 春田 義信 宮崎県延岡市大貫町1-2889
契約年月日	平成25年 7月 5日
契約業者名	(株) 建設技術研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契 約 金 額	19,477,500円(税込み)
予 定 価 格	19,477,500円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	延岡河川国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成25年 7月 6日
履行期間(至)	平成26年 2月28日
備考	

契約理由書

1. 業務件名 平成25年度 延岡管内道路整備効果検討業務

2. 履行場所 延岡河川国道事務所管内

3. 契約の相手方 住 所：福岡市中央区大名2-4-12
会社名：㈱建設技術研究所
電 話：092-714-2211

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、延岡河川国道事務所管内の交通量調査並びに道路事業における将来交通需要予測、費用便益分析、及び事業評価資料など今後の道路整備効果計画の基礎資料作成を行う業務である。

2) 業務の内容

本業務は、交通量調査、将来交通需要の予測分析、交通量推計、費用便益分析を行う業務である。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を36者が入手（ダウンロード）し、10者から参加表明書が提出され、10者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち5者を技術提案書の提出者として選定し、5者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「評価テーマに対する技術提案」は最も優れた評価であり、かつ「評価テーマに対する技術提案」の「的確性」における地形、環境、地域特性などの与条件との整合性が高く優れていること、及び評価テーマの「道路の開通がもたらす効果の的確な表現方法について」に対する技術提案について着眼点、問題点、解決方法が明確に記載されており、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

延岡河川国道事務所 調査第二課長